



ニュースレター

Vol. 110

発行日 2013.3.10

編集 NPO 法人

あきたパートナーシップ事務局

連絡先 TEL 080-5566-6238

FAX 018-829-5803

今年の冬は大変な豪雪で、遊学舎も雪にすっぽりと埋まってしまいました。それでも3月に入ると時々見える青空や吹く風に春のきざしが感じられるようになりました。年度末となりましたが、「ミドル&シニアのためのNPOチャレンジ講座」や「中央地区 豪雪対策シンポジウム」等の事業が開催されます。会員の皆様も春風と共に遊学舎へいらっしやいませんか。

第5回 おしゃべりナイトルーム

2月7日（木）午後6時30分より、マザー食堂さんの弁当、NPO法人福祉共生会さんのごろりんコーヒーをいただきながら、今年度最後のおしゃべりナイトルームを行いました。

マザー食堂さんからは、CB〈コミュニティビジネス〉として立ち上げた経過や弁当作りに対する地産地消のこだわりなど、福祉共生会さんからは、アメヤ珈琲とコラボして作ったごろりんコーヒーについて、普段の活動と合わせて語っていただきました。参加者からは質問等があり、それぞれ活動の参考になったようでした。

後半では今年度の活動の振り返りやこれからの展望について語っていただき、初めて参加された方は活動に関するヒントを掴んだようでした。参加者は17名でした。



NPO・ボランティア なんでも大相談会

2月9日〈土〉午後1時30分よりNPO・ボランティアなんでも大相談会を開催しました。

「IT相談」「NPO・ボランティア活動に関する相談」「助成金相談」「CB・CSR相談」「会計に関する相談」「シニアボランティア活動に関する相談」の6コーナーに分かれ、それぞれ職員が担当しました。

「IT相談」では秋田県市民活動情報ネットについて、「NPO・ボランティア活動に関する相談」では、仲間グループを作ってボランティア活動をしたいという方など、各コーナーで、じっくりと時間をかけた相談が行われました。

参加者からは「詳しく説明をしてもらった。」「いい情報を得ることができた」「これからも相談に来ます」という声が聞かれました。

相談に来てくださったのは24団体27人でした。



ごろりんコーヒー



マザー食堂の弁当



シニアボランティア活動に関する相談コーナー

市民活動のための IT 活用講座

即戦力 IT 講座

2月17日(日)、27日(水)の2日間にわたり、即戦力IT講座を開催しました。

テーマは「パソコンを使って情報のやりとりをしよう」です。内容はFacebookの使い方の講座で、Facebookの説明やアカウント取得の仕方を教え、参加者からは普段疑問に思っていた事や使い方の質問等がありました。

参加者はアカウントの取得をした事により、すぐにFacebookを利用できるようになり、「帰ってから勉強してもっと覚えていきたい」という感想がありました。

Facebookを使うことで、いろいろな人とのコミュニケーションができるので、世界が広がるのではないかと思います。参加者はあわせて18名でした。



これからの事業

ミドル&シニアのための

NPO チャレンジ講座

日時：3月19日(火) 13:30~16:00

3月26日(火) 13:30~16:00

両日共に事例発表、
交流タイム(16:00~17:00)あり

講師：大久保朝江氏

NPO法人杜の伝言板ゆるる代表理事

場所：両日とも遊学舎 研修室3

対象：ミドル&シニア世代でこれまで身につけたスキルや経験を社会のために役立てたいと考えている方、または興味のある方

参加費：無料 定員：30名

地域リーダー研修会

東日本大震災

秋田でも出来る支援”を考えましょう

2月23日、「東日本大震災“秋田でも出来る支援“を考えましょう」と題し、地域リーダー研修会が開催されました。

震災直後から現在に至るまで、現地の支援を行ってきたNPO法人秋田パドラーズ理事の中村昭三さんを講師に迎え、「被災地の実態を知ることが支援の第一歩である」「震災を風化させてはいけない」「NPOや町内会、サークルでも取り組むことができる活動があるのではないかなど、復興支援活動の様子を映した映像を皆で見ながらお話をさせていただきました。

「震災を風化させてはいけない」という言葉が印象に残ったという参加者が多く、震災直後の映像を見て改めて震災の悲惨さを感じた方も多く見られました。



中央地区 豪雪対策シンポジウム

日時：3月23日(土) 13:00~16:30

場所：遊学舎 会議棟

内容：基調講演

「雪がもたらす災害について」

パネルディスカッション

「共助・公助による除排雪支援」

参加費：無料

